

明治以降の紙幣

(平成26年5月現在)

1. 明治初期政府紙幣…………… 1ページ
2. 明治初期民間紙幣…………… 2ページ
3. 日本銀行券…………… 3ページ
4. 小額政府紙幣…………… 6ページ

日本銀行金融研究所

貨幣博物館

1. 明治初期政府紙幣

名 称	券 種	主 な 図 柄		寸法(縦×横) (mm)	発行開始年月	通用停止年月日
		表 面	裏 面			
太 政 官 札 <small>だいじょう かんさつ</small>	十 兩 札	菊、桐、竜、唐草 <small>きり かり、からくま</small>	桐、雲、鳳凰 <small>ほうおう</small>	159 x 68	1868(慶応 4)年 5月	1875(明治 8)年 5月31日
	五 兩 札	〃	〃	150 x 55	〃	〃
	一 兩 札	〃	〃	133 x 45	〃	1878(明治11)年 6月30日
	一 分 札	〃	〃	110 x 38	〃	〃
	一 朱 札	〃	〃	89 x 35	〃	〃
民 部 省 札 <small>みんぶ しょうさつ</small>	二 分 札	菊、桐、竜、唐草	鳳凰、桐、雲、竜馬	111 x 42	1869(明治 2)年11月	1878(明治11)年 6月30日
	一 分 札	〃	〃	98 x 38	〃	〃
	二 朱 札	〃	〃	89 x 38	〃	〃
	一 朱 札	〃	〃	89 x 35	〃	〃
大 蔵 省 兌 換 証 券 <small>だいかん</small>	十 円 券	菊、桐、竜	菊、桐、雲	140 x 68	1871(明治 4)年10月	1875(明治 8)年 5月31日
	五 円 券	〃	〃	113 x 57	〃	〃
	一 円 券	〃	〃	98 x 47	〃	〃
開 拓 使 兌 換 証 券 <small>かいたくし</small>	十 円 券	菊、桐、竜	菊、桐、雲	140 x 68	1872(明治 5)年 1月	1875(明治 8)年 5月31日
	五 円 券	〃	〃	113 x 57	〃	〃
	一 円 券	〃	〃	98 x 47	〃	〃
	五十銭 券	〃	〃	95 x 41	〃	1873(明治 6)年12月20日
	二十銭 券	〃	〃	84 x 38	〃	〃
	十 銭 券	〃	〃	75 x 34	〃	〃
新 紙 幣	百 円 券	鳳凰、竜、菊、桐、桜	孔雀、千鳥、蜻蛉、帆立貝、菊 <small>くじゃく、ちどり、とんぼ</small>	159 x 109	1872(明治 5)年 8月	1899(明治32)年12月31日
	五十円 券	〃	〃	〃	〃	〃
	十 円 券	〃	〃	137 x 89	1872(明治 5)年 6月	〃
	五 円 券	〃	〃	〃	〃	〃
	二 円 券	〃	〃	111 x 72	〃	〃
	一 円 券	〃	〃	〃	1872(明治 5)年 4月	〃
	半 円 券	〃	〃	89 x 53	〃	〃
	二十銭 券	〃	〃	〃	〃	〃
	十 銭 券	〃	〃	〃	〃	1887(明治20)年 6月30日
改 造 紙 幣	十 円 券	神功皇后、菊 <small>じんくうこうごう</small>	彩 紋	93 x 159	1883(明治16)年 9月	1899(明治32)年12月31日
	五 円 券	〃	〃	84 x 146	1882(明治15)年 7月	〃
	一 円 券	〃	〃	77 x 131	1881(明治14)年 2月	〃
	五十銭 券	菊	〃	65 x 101	1883(明治16)年 6月	〃
	二十銭 券	〃	〃	59 x 93	1883(明治16)年 2月	〃

2. 明治初期民間紙幣

(1) 為替会社紙幣

発行会社	東京・大坂・横浜・西京・神戸・新潟・大津・敦 ^{つるが} 賀の各為替会社
発行券種	金券、銀券、銭券、洋銀券など(なお、洋銀券はドル券で、横浜でのみ発行)

(注)明治政府は、1869(明治2)年、内外商業の振興を目的として、江戸期以来の富商を中心に通商会社と為替会社を各8社設立させた。

為替会社は、商業取引の円滑化を任務とした通商会社を金融面から支援することを目的とし、紙幣発行のほか、預金、貸出、為替、両替などの業務を行なった。これらは一時かなり活発に活動したが、やがてはほとんどが多額の損失を生じて衰退し、国立銀行が設立されるに及んで、あいついで廃業した(横浜為替会社のみは第二国立銀行に改組)。

為替会社は、その名称自体が”Bank”の訳語であり、わが国近代銀行事業の始まりといわれる。

(2) 国立銀行紙幣

	券種	主な図柄		寸法(縦×横) (mm)	発行開始年月	通用停止年月日	発行銀行
		表面	裏面				
旧券	二十円券	素 ^{すきのおのみこと} 盞 ^{やまたのおろち} 鳴 ^{おおくにぬしのみこと} 尊 ^{八岐大蛇}	大国主命 国譲り	80 x 190	1873(明治6)年 8月	1899(明治32)年12月9日	第1～11、13、15～19、25、27、28、30、32国立銀行
	十円券	奏樂	神功皇后 出兵	〃	〃	〃	〃
	五円券	田植え・稲刈り	日本橋 富士山遠景	〃	〃	〃	第1～25、27、28、30、32 国立銀行
	二円券	新 ^に 田 ^{つた} 義 ^よ 貞 ^し ・児 ^こ 島 ^{じま} 高 ^{たか} 徳 ^{のり}	江戸城の櫓 ^{やぐら}	〃	〃	〃	〃
	一円券	上 ^{かみ} 毛 ^{つけ} 野 ^の 田 ^た 道 ^{みち} ・兵 ^{へい} 船 ^{せん}	蒙 ^{まう} 古 ^こ 襲 ^{しゅう} 来 ^{らい}	〃	〃	〃	〃
新券	五円券	鍛 ^{かじ} 冶 ^や 屋	惠 ^え 比 ^び 須 ^す 神	89 x 174	1878(明治11)年 7月	1899(明治32)年12月9日	第3、6～11、13～19、22～153 国立銀行
	一円券	水兵	〃	74 x 156	1877(明治10)年12月	〃	〃

(注)明治政府は、民間に高まった銀行設立の気運を捉え、民間銀行に兌換銀行券を発行させることによって政府紙幣の回収と殖産興業資金の供給をはかろうとし、1872(明治5)年アメリカのナショナルバンク制度にならった「国立銀行条例」を制定した。この条例に基づく「国立銀行」として、当初4行が設立され、銀行券の発行を開始した。その後、1876(明治9)年の条例改正により事実上不換紙幣の発行が認められたことに伴い銀行数は増加し、1879(明治12)年末には153行を数えるに至った。これらの銀行が発行した紙幣は、いずれも同形式で、発行者名のみが異なっていた。

3. 日本銀行券

区分	名称 ^(注)	主な図柄		寸法(縦×横) (mm)	発行開始年月	通用停止年月日	備考	
		表面	裏面					
日本銀行兌換銀券	(明治18～30年)	旧 百円券	大黒天	彩 紋	115 x 186	1885(明治18)年 9月	1939(昭和14)年 3月31日	
		改造 百円券	藤原鎌足	〃	130 x 210	1891(明治24)年11月	〃	
		旧 十円券	大黒天	彩 紋	93 x 156	1885(明治18)年 5月	1939(昭和14)年 3月31日	
		改造 十円券	和氣清麻呂	〃	100 x 169	1890(明治23)年 9月	〃	
		旧 五円券	彩 紋	大黒天	87 x 152	1886(明治19)年 1月	1939(昭和14)年 3月31日	
		改造 五円券	菅原道真	彩 紋	95 x 159	1888(明治21)年12月	〃	
		旧 一円券	大黒天	彩 紋	78 x 135	1885(明治18)年 9月	[現在有効]	
		改造 一円券	武内宿禰	〃	85 x 145	1889(明治22)年 5月	[〃]	記号・番号:漢数字
		〃	〃	〃	〃	1916(大正 5)年 8月	[〃]	〃 :算用数字
		日本銀行兌換券	(明治30～昭和17年)	甲 千円券	日本武尊・建部神社	彩 紋	100 x 172	1945(昭和20)年 8月
乙 二百円券	彩 紋			(印刷なし)	73 x 123	1927(昭和 2)年 4月	1946(昭和21)年 3月 2日	
丙 二百円券	武内宿禰			彩 紋	97 x 188	1945(昭和20)年 8月	〃	昭和 2年5月制定。「日本銀行券」として発行
丁 二百円券	藤原鎌足・談山神社拝殿			談山神社十三重塔	97 x 165	1945(昭和20)年 4月	〃	昭和17年1月制定。「日本銀行券」として発行
甲 百円券	藤原鎌足・談山神社			日本銀行	104 x 180	1900(明治33)年12月	1939(昭和14)年 3月31日	記号:変体がな、番号:漢数字
〃	〃			〃	〃	1917(大正 6)年 9月	〃	記号・番号:算用数字
乙 百円券	聖徳太子・法隆寺夢殿			法隆寺	93 x 162	1930(昭和 5)年 1月	1946(昭和21)年 3月 2日	
甲 二十円券	菅原道真			北野神社	86 x 149	1917(大正 6)年11月	1939(昭和14)年 3月31日	
乙 二十円券	藤原鎌足・談山神社十三重塔			談山神社拝殿	87 x 152	1931(昭和 6)年 7月	1946(昭和21)年 3月 2日	
甲 十円券	和氣清麻呂・護王神社			猪	95 x 159	1899(明治32)年10月	1939(昭和14)年 3月31日	記号:変体がな、番号:漢数字
〃	〃			〃	〃	1910(明治43)年 9月	〃	記号・番号:算用数字
乙 十円券	〃			彩 紋	79 x 139	1915(大正 4)年 5月	〃	
丙 十円券	和氣清麻呂			護王神社	81 x 142	1930(昭和 5)年 5月	1946(昭和21)年 3月 2日	
甲 五円券	武内宿禰・宇倍神社			彩 紋	85 x 146	1899(明治32)年 4月	1939(昭和14)年 3月31日	記号:変体がな、番号:漢数字
〃	〃			〃	〃	(1907<明治40>年頃)	〃	記号・番号:算用数字
乙 五円券	菅原道真	北野神社	78 x 136	1910(明治43)年 9月	〃			
丙 五円券	武内宿禰・宇倍神社	彩 紋	73 x 130	1916(大正 5)年12月	〃			
丁 五円券	菅原道真・北野神社	〃	76 x 132	1930(昭和 5)年 3月	1946(昭和21)年 3月 2日	裏面中央部に梅花形彩紋と5		
い 五円券	〃	〃	〃	1942(昭和17)年 1月	〃	裏面中央部に空白		

区分	名称 ^(注)	主な図柄		寸法(縦×横) (mm)	発行開始年月	通用停止年月日	備考		
		表面	裏面						
日本銀行券	戦時中 新円切替前 (昭和17 ～ 21年)	い 百円券	聖徳太子・法隆寺夢殿	法隆寺	93 × 162	1944(昭和19)年 3月	1946(昭和21)年 3月 2日	番号なく記号のみ、表面地模様: 2色 番号なく記号のみ、表面地模様: 1色	
		ろ 百円券	聖徳太子	"	"	"	1945(昭和20)年 8月		"
		"	"	"	"	"	(1945<昭和20>年 8月頃)		"
		い 十円券	和気清麻呂	護王神社	81 × 142	1943(昭和18)年12月	1946(昭和21)年 3月 2日	すかし:「拾圓」、古瓦文様	
		"	"	"	"	1944(昭和19)年 8月	"	すかし:「日本」、「拾」	
		"	"	"	"	1944(昭和19)年11月	"	番号なく記号のみ、すかし:「日本」、「拾」	
		"	"	"	"	1945(昭和20)年 6月	"	"、すかし:日銀マーク 	
		ろ 十円券	"	"	"	1945(昭和20)年 8月	"	"、表面地模様: 2色	
	"	"	"	"	(1945<昭和20>年11月頃)	"	"、表面地模様: 1色		
	ろ 五円券	菅原道真・北野神社	彩 紋	76 × 132	1943(昭和18)年12月	1946(昭和21)年 3月 2日	番号なく記号のみ		
	"	"	"	"	1944(昭和19)年11月	"			
	い 一円券	武内宿禰	宇倍神社	70 × 122	1943(昭和18)年12月	[現在有効]	番号なく記号のみ、すかし:「壹圓」、桐折枝 すかし:桐ちらし模様		
	"	"	"	"	1944(昭和19)年11月	["]			
	"	"	"	"	(1945<昭和20>年 5月頃)	["]			
い 十銭券	八紘一宇塔	彩 紋	51 × 106	1944(昭和19)年11月	1953(昭和28)年12月31日	番号なく記号のみ			
い 五銭券	楠木正成銅像	彩 紋	48 × 100	1944(昭和19)年11月	1953(昭和28)年12月31日	番号なく記号のみ			
新円切替後 現在 (昭和21年)	C 一万円券	聖徳太子	彩 紋	84 × 174	1958(昭和33)年12月	[現在有効]	記号・番号: 黒色、識別マーク: ○○(う) 偽造対策強化、記号・番号: 褐色、識別マーク: ○○ 偽造対策強化 記号・番号: 褐色		
	D 一万円券	福沢諭吉	雉	76 × 160	1984(昭和59)年11月	["]			
	"	"	"	"	1993(平成 5)年12月	["]			
	E 一万円券	"	鳳凰像(平等院)	"	2004(平成16)年11月	[現在発行中]			
	"	"	"	"	2011(平成23)年 7月	["]			
	C 五千円券	聖徳太子	日本銀行	80 × 169	1957(昭和32)年10月	[現在有効]	記号・番号: 黒色、識別マーク: ○○(い) 偽造対策強化、記号・番号: 褐色、識別マーク: ○○ 偽造対策強化、識別マーク: ○○ 識別性向上 ホログラム: 透明層拡大・形状変更、 記号・番号: 褐色		
	D 五千円券	新渡戸稲造	富士山	76 × 155	1984(昭和59)年11月	["]			
	"	"	"	"	1993(平成 5)年12月	["]			
E 五千円券	樋口一葉	「燕子花図」(尾形光琳)	76 × 156	2004(平成16)年11月	[現在発行中]				
"	"	"	"	2014(平成26)年 5月	["]				

区分	名称 ^(注)	主な図柄		寸法(縦×横) (mm)	発行開始年月	通用停止年月日	備考
		表面	裏面				
日本銀行券 新円切替後 現在(昭和21年～)	D 二千円券	守礼門 しゆれいもん	源氏物語絵巻「鈴虫」の 絵・詞書、紫式部 げんじものがたりえまきすずむし	76 x 154	2000(平成12)年 7月	[現在発行中]	平成12年7月19日から発行、 偽造対策強化、 記号・番号:黒色、識別マーク:  (に)
	B 千円券	聖徳太子	法隆寺夢殿	76 x 164	1950(昭和25)年 1月	[現在有効]	
	C 千円券	伊藤博文 いとうひろぶみ	日本銀行	"	1963(昭和38)年11月	["]	記号・番号:黒色
	"	"	"	"	1976(昭和51)年 7月	["]	" :青色
	D 千円券	夏目漱石 なつめそうせき	鶴	76 x 150	1984(昭和59)年11月	["]	" :黒色、識別マーク:○(あ)
	"	"	"	"	1990(平成 2)年11月	["]	" :青色、 "
	"	"	"	"	1993(平成 5)年12月	["]	偽造対策強化、記号・番号:褐色、識別マーク:○
	"	"	"	"	2000(平成12)年 4月	["]	"、" :暗緑色、 "
	E 千円券	野口英世 のぐちひでよ	富士山と桜	"	2004(平成16)年11月	[現在発行中]	偽造対策強化
	"	"	"	"	2011(平成23)年 7月	["]	記号・番号:褐色
	B 五百円券	岩倉具視 いわくらともみ	富士山	76 x 156	1951(昭和26)年 4月	[現在有効]	
	C 五百円券	"	"	72 x 159	1969(昭和44)年11月	["]	
	A 百円券	聖徳太子・法隆寺夢殿・天平雲	法隆寺	93 x 162	1946(昭和21)年 2月	[現在有効]	
	B 百円券	板垣退助 いたがきたいすけ	国会議事堂	76 x 148	1953(昭和28)年12月	["]	
	B 五十円券	高橋是清 たかはしこれきよ	日本銀行	68 x 144	1951(昭和26)年12月	[現在有効]	
	A 十円券	国会議事堂	彩 紋	76 x 140	1946(昭和21)年 2月	[現在有効]	番号なく記号のみ、すかしなし
	A 五円券	彩 紋	彩 紋	68 x 132	1946(昭和21)年 3月	[現在有効]	番号なく記号のみ、すかしなし
	A 一円券	二宮尊徳 にのみやそんとく	彩 紋	68 x 124	1946(昭和21)年 3月	[現在有効]	番号なく記号のみ、すかしなし
	A 十銭券	鳩	国会議事堂	52 x 100	1947(昭和22)年 9月	1953(昭和28)年12月31日	番号なく記号のみ、すかしなし
	A 五銭券	梅 花	彩 紋	48 x 94	1948(昭和23)年 5月	1953(昭和28)年12月31日	番号なく記号のみ、すかしなし

(注)名称欄に同上符号(〃)を用いたものは、刷色、記号・番号、すかしなどに違いがあるのみで、図柄が同一のもの。

4. 小額政府紙幣

区分	名称	主な図柄		寸法(縦×横) (mm)	発行開始年月	通用停止年月日	備考	
		表面	裏面					
小額政府紙幣	大正6年勅令 202号による分	五十銭紙幣	菊花紋章	彩紋	65 x 103	1917(大正6)年11月	1948(昭和23)年8月31日	
		二十銭紙幣	菊花紋章	彩紋	58 x 92	1917(大正6)年11月	1948(昭和23)年8月31日	
		十銭紙幣	菊花紋章	彩紋	54 x 86	1917(大正6)年12月	1948(昭和23)年8月31日	
	臨時通貨法 による分	五十銭紙幣	富士山・桜	彩紋	65 x 105	1938(昭和13)年7月	1948(昭和23)年8月31日	地模様: 2色、大日本帝国政府紙幣 地模様: 1色、日本帝国政府紙幣
		五十銭紙幣	靖国神社・金鷄	高千穂の峰	〃	1942(昭和17)年12月	〃	
		A 五十銭紙幣	〃	〃	〃	1946(昭和21)年3月	〃	
		B 五十銭紙幣	板垣退助	国会議事堂	60 x 108	1948(昭和23)年3月	1953(昭和28)年12月31日	